

第5回鈴鹿山系連絡協議会

遭難防止対策の実情を報告

アンケートから登山者の実体を探る

第5回鈴鹿山系連絡協議会が10月29、30日、滋賀岳連の担当で「道の駅・奥永源寺溪流の里」2階会議室で14時30分から行なわれた。

岐阜、三重、京都、大阪、奈良、滋賀、愛知（北村理事長、中平等顧問出席）の7県から18名が出席した。

最初に滋賀岳連会長・伊藤克己氏の挨拶で始められ、各県から活動状況が以下の通り報告された。

〔岐阜〕里山を対象とした座学をやっているが、フィールドで学びたいという事で100人ほど集まった。当地では高山での救助態勢はできているが里山でのパトロールはされていない。7月23・24日に新穂高登山指導センターなどで登山者アンケートを行った。参考までに結果を報告します。①どこから来ましたか（中部35%、関東32%、近畿20%）②目的の山域（独標・西穂42%、双六方面25%、笠ヶ岳20%）③計画書（持参した34%、これから書く42%、WEBにて提出4%）④家族への連絡（伝えてある95%）⑤

山岳団体（所属24%、無所属76%）⑥地形図（有り65%）コンパス（有り34%）などであった。

〔三重県〕最近、若い人の岩場や道迷いの事故が多くなっている。27年度の鈴鹿山系における遭難事故は40件、そのうち道迷い17件、死亡が4人であった。また、登山施設等の整備を実施しており、藤原山荘で定期的にトイレ清掃や点検を行っている。それに御池岳の長命水周辺の道路整備、他に菰野町登山道、いなべ市域登山道の道標整備を行った。また、今後の安全登山の推進を目的に、26年から鈴鹿山系の各登山口や大杉谷で計6回アンケートを実施し、延べ約6600人から回答を得た。今年度について記すと、御在所岳の入山が鈴鹿山系全体の50%を超える割合で、特に中道が人気で、復路にロープウェイを使う人が意外に多かった。全回答者に占める愛知県、三重県の居住者が75%。主なものとして、計画書の携行23%、家族に伝える85%、山岳会等所属14%

、懐中電灯等携行53%、登山地図持参58%、携帯電話携行92%、また登山後に温泉施設を利用するは52%という結果で、特に40代以下の若い登山者が多く見られた。

〔京都〕愛宕山といった低山で遭難があり未だ発見されていない（メモなどなし）毎年11月に岳連主催の講演会で、マナスル登頂者など講師として迎え大勢の人が集まる。

〔大阪〕鈴鹿に登る人は少ない。読図や気象、岩・沢、冬山や救助講習などレベル別に2本立てで行っている。一般の参加者が非常に多い。

〔奈良〕10月23日に弥山に登った男性が13日ぶりに無事救助された。捜索を打ち切った翌日だった。消防からの講習依頼が6回。また、デパートで子供フェスティバルを開催し、山登りや天気の話をするのが、大人からも詳しく知りたいとの要望があった。

〔滋賀〕鈴鹿の山の中から東近江市らしさをアピールできる山峰を東近江市鈴鹿10座として、次の山を選定した。御池岳、藤原岳、竜ヶ岳、釈迦ヶ岳、御在所岳、雨乞岳、イブネ、銚子ヶ口、日本コバ、天狗堂。皆さんからこれらの山々の登山道等の情報を寄せてほしい。情報を基に安全で楽しい鈴鹿10座の登山ができることを目指したい。

〔愛知〕安全登山対策の一環として、確保・救助技術講習会、県民登山教室など行っているが参加者が少ない。そのほか気象予報士による気象遭難対策講習会、「遭難を考えよう」講演会を開催、「楽しい山歩きのためのガイドブック」を作成し配布しているが好評のようです。

次に今後の取り組みについて、未組織登山者の中には友人同志やネットで集まったパルティイなど寄せ集めのなグループが増えている。計画書の携行率の低さは、登山者の主体性の無さの表れであり、自ら登山計画を立案することが、自立した登山、安全登山に繋がることを伝えたい。他方、特に人気が高い中道のキレットのように1時間以上も通過にかかるような渋滞が起きてくることは安全登山という観点から問題である。更にアンケート調査を継続していくことにより登山者の実体を解明し、アドバイスする必要がある。アンケートの集計結果をメディアなどに公表し告知したらどうであろう。

以上の事項が協議され、17時30分終了した。尚、29年度は三重県で開催の予定です。

（中平等新）

安心して選べる三河地区のプロショップ

JR刈谷駅前

穂高

〒448 刈谷市桜町1-13
TEL0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!

ビギナーからエキスパートまで



建設業許可を取りたい、日本国籍を取得したい（帰化）、遺言を公正証書で作成したい、戸籍謄本や除籍謄本を代行取得して欲しい、任意成年後見の相談をしたい、会計記帳を頼みたい等々

ご相談は行政書士の西山秀夫へ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目21番21号
（地下鉄・久屋大通駅から徒歩2分）丸の内東桜ビル1004号室

TEL: 090-4857-9130
URL: <http://www.nygs-office.com/>

遭難対策会議開く

遭難対策会議が12月20日(火)県スポーツ会館で行われ、リーダーら20人が出席した。今冬は34パーティー127人が入山する予定。会議に先立ち年末年始の天候について、気象予報士・大矢康裕氏に解説をお願いした。

予想として、強い冬型気圧配置と寒気が入る時期がある。22、23日の発達する低気圧通過前の気温上昇によって融けて、24日の冬型で再凍結した雪の上に新雪が乗る可能性が高い(日本海側の山は新雪雪崩に注意)太平洋側の山でも雪雲が流れそうだが、日本海側ほどは荒れない(強風・低温には注意)

注意事項として、山の天気と麓の天気は違います。麓の天気予報で判断しないように。山の天気予報も外れることもあります。リーダーの方は、あらゆるリスクを想定して安全登山を心がけてください。その後、各山域別に分かれて持ち寄った計画書を検討し最後に幹事パーティーを決め終了した。

第45回岳連親睦スキー・雪山ハイク大会

◆2月18日(土)・19日(日) ◆ウイングヒルズスキー場

平成28年度 冬山入山状況

H28.12.20現在

▲穂高方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Rows include 名古屋山岳会, G S A, トヨタ自動車山岳部.

▲白馬・南アルプス方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Rows include 犬山山岳会, 名古屋山岳会, MMC岡崎山岳部, 豊川山岳会, 豊田山岳会, 岡崎山岳会.

▲中央アルプス方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Rows include 豊橋山岳会, チーム猫屋敷.

▲八ヶ岳方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Rows include 犬山山岳会, 豊川山岳会, 豊橋山岳会, デンソー山岳部, トヨタ自動車山岳部, 豊橋山岳会, やまびこ山想会.

▲その他方面

Table with 6 columns: (No.), (所属団体名), (登山期間), (登山ルート), (リーダー), (人数). Rows include 豊橋山岳会, イノアック山岳部, 岡崎山岳会.

山門水源の森で自然観察会

11月12日(土)第39回自然観察会および自然保護委員会が「山門水源の森」で行われ13人が参加しました。

山門水源の森は、「生物多様性の保全と再生」活動と環境保全などの学習の場として活用されており、当日は「学びの館」にてオリエンテーションを受けて森に入り、学習をしました。

観察会に参加して

自然を守り続ける 大変さを知る!

やまびこ山想会

中村 祥子

岳連自然観察会で山門水源の森を訪れた。木之本ICから道の駅「あじかまの里」で参加者の皆さんと合流し現地に向かう。

到着後、まずは学びの館にてオリエンテーション。森の中心に珍しい高層湿原があり、そこには貴重な植物が残っており、ブナ林・ミズナラ林・アカガシ林等の多様な林で構成され、暖帯のアカガシ林と温帯のブナ林が隣接している珍しい森であるとの事。そしてスライドで見る季節ごとの風景、特に新緑や花がステキであった。事前勉強

を終えガイドブックをもらい

いざ入山。登山道にはウツドリ、チツプがまかれ保護されており、歩きやすい。鹿の害から守るテープもしっかり巻かれていた。健脚コースで湿原を周回してピークでは琵琶湖を望むことが出来た。昼食は紅葉の残る四季の森で取る。やさしい森だ。

「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」の沢山の手で守られる森。決して容易くない、自然を守り続けることの大変さを知ることが出来た。また次回、違う季節にも訪れたいと思う。

◎次回理事会は
3月28日(火)です

常任理事会

▼12月6日(火) OMCビル

〔出席者〕安藤会長、北村理事、岩瀬副理事長、高木、木田、相山、星、有富、関谷各常任理事、中平等顧問

I 報告事項

1. 第55回全日本登山大会

(11/4、6島根)

2. 海外登山懇談会 (11/10

東京)

3. 第39回自然観察会及び自然保護委員会 (11/12山門

水源の森)

4. 高体連新人大会 (11/12

13朝明溪谷他)

5. 読図講習会 (11/13大高

緑地公園)

6. 日山協・第3回理事会及び臨時総会 (11/13東京)

7. 第20回「遭難を考える」講演会 (11/25県スポ)

8. その他

II 審議・お知らせ事項

1. 第2回 Jr クライミング記録会 (12/10ロックドラン

く、山に潜むリスクや対応する技術・知識の習得を呼びかけているが反応が希薄だ。登山事故が増えているのは、登山する人が多いという理由だけでは軽視できる問題ではない。他県のように関係機関と一体になって取り組んでいくことが望まれる。

対策として、愛知県山岳遭難防止対策協議会の対応や県民参加の魅力ある企画が必要だろう。

2. 冬山遭難対策会議 (12/20県スポ) 有富

3. 第7回高校クライミング選手権 (12/23、24加須市)

4. 高体連登山部委員会 (1/17県教育会館) 関谷

5. 指導員集会 (1/17県スポ) 1/31豊橋) 木田

6. 第3回登山勉強会 (2/7豊橋、2/14県スポ) 木田

7. 岳連親睦スキー 雪山ハイク大会 (2/18、19イト

8. 冬山技術講習会 (2/27

9. 来年度の行事日程

10. H P の管理について

11. 役員改選に伴う総会について (4/22県スポ)

12. その他

編集後記



明けましておめでとうございます。昨年は、「愛知岳連ニュース」にご協力いただき有難うございました。今年には更にクラブの行事や皆さんの主張・ご意見などお待ちしております。ぜひ編集部までお寄せください。

■近年、異常気象なのか火山の噴火や地震、風水害といった大きな被害が相次いでいる。登山中の土砂崩れや落石、雪崩などに要注意だ。日頃から気象情報を心掛けよう。

2・3月スケジュール

月日	内容
2. 7	常任理事会 (OMCビル)
2.14	登山勉強会 (県スポーツ会館)
2.18~19	自然保護委員総会 (県スポーツ会館)
2.21	岳連親睦スキー大会・雪山ハイク(ウイングヒルズ白鳥)
2.27~28	登山勉強会 (豊橋)
3. 4	冬山技術講習会 (大日ヶ岳)
3. 7	愛知山岳マラソン大会 (猿投山)
3.28	常任理事会 (OMCビル)
	理事会 (県スポーツ会館)

平成29年度愛知岳連定時総会
・4月22日(土)午後1時30分・県スポーツ会館

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアー サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ちしております

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 第3千福ビル3階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ http://www.alpine-tour.com